This and That at MISHOP　MISHOP News from all activities.

みんなの活動だより

発行：MISHOP広報部会
2023.7
77

4年ぶりのKick-Off Meeting

コロナ禍の影響で2019年を最後に開催が見送られていた「MISHOP Kick-Off Meeting(MISHOP維持会員報告会)2023」が、6月15日(木)19時からMISHOP会議室で開かれました。会場に20人、オンラインに9人が参加して、活動報告などを聞きました。

The MISHOP Kick-Off Meeting was held in the MISHOP conference room on Thursday, June 15th for the first time in four years. A total of 29 members attended both at the venue and on-line to listen to reports on MISHOP activities.

4年ぶりのKick-Off Meetingは、MISHOP理事長の松田剛明さん(写真右)の挨拶で始まりました。続く来賓挨拶ではMISHOP前理事長で三鷹市長の河村孝さん(写真下)が「三鷹市ではこれからも草の根の国際交流を進める中で外国籍市民を応援していきます。MISHOPがこれまで積み重ねてきた実績は誇るべきことで、大きな意義がある」と話しました。

ミニトークイベントではウクライナ出身の留学生、アナスタシア・ポリシェチェクさん(早稲田大学大学院在学中＝写真右頁上)が「ウクライナの特徴は?」

と題して講演。パワーポイントを使って、勤勉で個人主義(利己主義ではない)というウクライナ人の国民性や自由への愛などを紹介しました。

MISHOP事務局長の佐々木健さんからは2022年度の活動報告と23年度の活動計画の発表がありました。今年度は5月から従来のジャパニーズラウンジとイングリッシュラウンジを合体させた「MISHOPラウンジ」が始まっているほか、7月29日には「国際理解講座」、8月27日に「子ども世界の文化体験会」、9月24日には「国際交流フェスティバル」が開催されるほか、「世界を食べよう」や「課外ラウンジ」「ことばと文化講座」も企画していると発表がありました。

定例活動報告では、「子ども教室」と「日本語教室」担当の会員が活動状況を紹介しました。子ども教室にはアフガニスタン、ウクライナ、ロシアなどから来日している15人が、大学生から80代までの28人の会員から1対1で対面指導を受けているとの報告がありました。

このほか多文化教養部会など5つの部会とフェスティバル実行委員会、「LLJ」など5つの会員グループから活動報告がありました。

最後に副理事長の坂本ロビンさんが「ポストコロナの初年度ですが、みなさん活発に活動しています」と語って締めくくりました。

Message from the Editors 編集室

4年ぶりにKick-Off Meetingが開かれました。初の平日の夜間開催と悪天候が重なって、参加者は29人でしたが、今年度の予定が次々と発表され、期待が膨らみました。

三鷹市内では外国籍市民がコロナ禍前より増えているそうで、ますますMISHOPの果たす役割は大きくなっています。活動にはたくさんの人手が必要です。会員の皆様方のご協力をお願いいたします。

広報部会へのご参加もお待ちしています。

Walk Rally 2023

国際交流ウォークラリー 2023 開催

「国際交流ウォークラリー」が 5 月 21 日（日）、三鷹駅前コミュニティ・センターをスタート・ゴールにして開催されました。

ウォークラリーは「コマ図」という地図で道を探しながら、途中、クイズを解いたり、観察したりするアウトドアゲームで、MISHOP の春の恒例行事です。

当日はウクライナ、メキシコ、カナダ、フィリピン、中国、オーストラリア、台湾出身の外国籍市民と、杏林大学のボランティア団体 feel と坂本ロビンゼミ、そしてルーテル学院大学の学生が 6 チームに分かれました。玉川上水沿いの「風の散歩道」から井の頭恩賜公園西園、いずみ通りなどを経るコースを歩いてゴールを目指しました。広大な公園内では方向が分からなくなるチームもありましたが、各グループとも和気あいあいとクイズや面白ポーズ写真撮影などに挑戦し、全チームとも無事にゴールしました。コースの途中では杏林大学生がパトロールなどにあたったほか、MISHOP のイベント部会（一般）に所属する会員も全体の運営を担いました。

歩いた時間の得点とクイズの得点の合計点で順位が付けられ、上位グループから順に賞品を受け取りました。

“The MISHOP International Walk Rally” was held on Sunday, May 21st. The Walk Rally is an outdoor game where participants solve quizzes and make observations along the way while following directions on a map. Foreign citizens from Ukraine, Mexico, Canada, the Philippines, China, Australia, and Taiwan together with Japanese university students were divided into six teams and walked along the Tamagawa Aqueduct and around Inokashira Park.

【感想シートから】Comments from the impression seat

外国籍市民参加者（foreigner participants　原文のまま）

〇三鷹を知るよい機会になりました。日本人の友達もできました。他のチームの人たちとも交流ができたらいいなと思いました。（メキシコ）

〇今日の MISHOP のウォークラリーは楽しかったです。グループメンバーはやさしいです。歩くとき、たくさん日本語で話しました。面白い場所を見に行きました。いい天気でした。もし、来年時間があったら、また参加したいです。よろしくお願いいたします。（オーストラリア）

日本人ボランティア（Japanese　volunteer）

〇初めての参加でしたが、違う国の人と交流ができてとても楽しかったです。今回のイベントはグループで話し合うことが何回もあるので、グループの仲を深めつつ、三鷹市の歴史だったり、町感も味わえてよいイベントだったと思います。（ラリー補助員）

〇チェックポイントを担当しました。参加者の方々の和気あいあいとした雰囲気や、たくさんの笑顔を見ることができ、幸せなひとときだなと感じました。ありがとうございました。（運営スタッフ）